



エジプトに公民館をつくろう！

民設公民館 Egyptian Kominkan 訪問記

牧野 篤 20230213



### 幕末第二次遣欧使節団

1864年、パリでの横浜閉港交渉失敗の帰路エジプトに立ち寄る

34名のうち27名がピラミッド見学

「三角山に登山、入窟の者もあり。この山河の故に作りしやと問うに、仏の為という。  
山後に又二山あり。その下に石首あり。石首の下に本朝人列立して写真をとる」

【訪問日程】

2022年12月15日～26日  
エジプト・カイロ訪問

【訪問目的】

JICA草の根技術協力による  
Egyptian Kominkanの社会実装と  
地域教育コーディネータ育成プログラムの枠組み形成  
アインシャムス大学、国家識字・成人教育機構での講演

**【訪問先】**

Egyptian Kominkan

アインシャムス大学教育学部

アインシャムス大学イノベーション・ハブ

アインシャムス大学成人教育センター

エジプト国家識字・成人教育機構

NGOカヤン・センター「マスル・ヘイル」(障害児施設)

駐カイロ日本大使館

JICAエジプト事務所

日本国際交流基金カイロ事務所

ピラミッド見学・考古学博物館

**【実施主体】**

NPO法人一万人井戸端会議(沖縄)

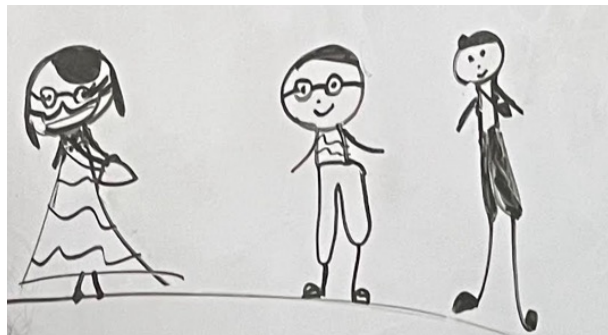
JICA沖縄



## 【Egyptian Kominkanの沿革】

2017年  
グローバル公民館  
オンライン  
繁多川公民館・一万人井戸端会議

事業会社Kominkan  
Taa Kominkan  
アインシャムス大学教育学部協力  
大学の識字教育事業と連携



出迎えてくれた子どもたち

真ん中が牧野とのこと

2019年  
グローバル公民館  
EDU-port Japan事業採択  
ギザ地区にTaa Kominkan開設  
民設公民館





Egyptian Kominkanのロゴ



Egyptian Kominkanのイメージ

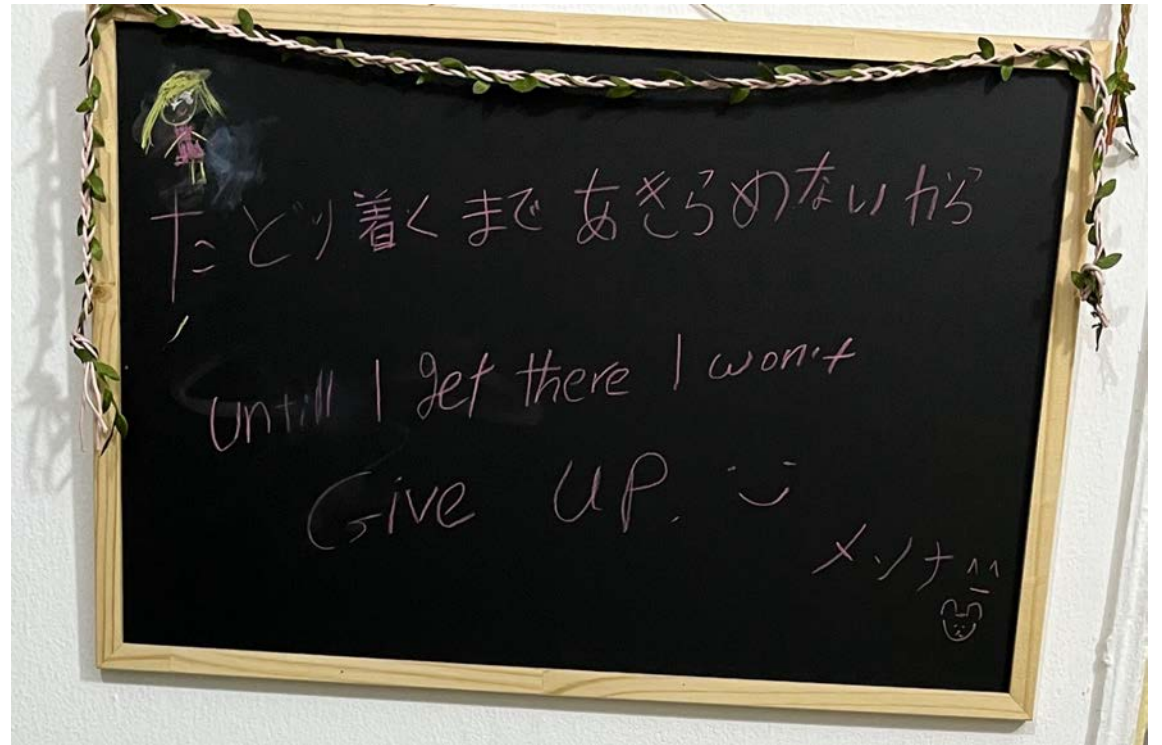
Taa : 「学び」「協力」「つなぐ」などの意味を持つアラビア語の単語の頭文字

ター公民館開設の二本柱が、  
日本型公民館のエジプトへの展開と地域教育コーディネータの育成事業

グローバル公民館 EDU-port Japanに採用、オンラインで人材養成プログラム  
牧野がかかわる

2021年 EDU-port Japan助成終了  
JICA草の根技術協力採用

2022年 Taa Kominkan 移転  
Egyptian Kominkanとして開館  
日本型教育の海外展開というよりは、よりエジプト社会に根ざした、  
いわばエジプト式公民館として展開すること  
及びそのための人材育成を含めた地域教育コーディネータ  
の育成プログラムの策定と実施 へ





【今回の主な活動】

Egyptian Kominkan の社会実装についての議論

アインシャムス大学との地域教育コーディネータ育成プログラムの枠組み形成

そのための基本的な考え方その他の普及（講義・講演）

アインシャムス大学

国家識字・成人教育機構



アインシャムス大学での講義風景  
「生活と地域コミュニティをつくる  
—社会基盤としての公民館—」

学生・院生・教職員  
と社会活動家が参加



活発な質問も



アインシャムス大学での講義風景





アインシャムス大学での  
地域教育コーディネータ育成プログラム  
に関する議論



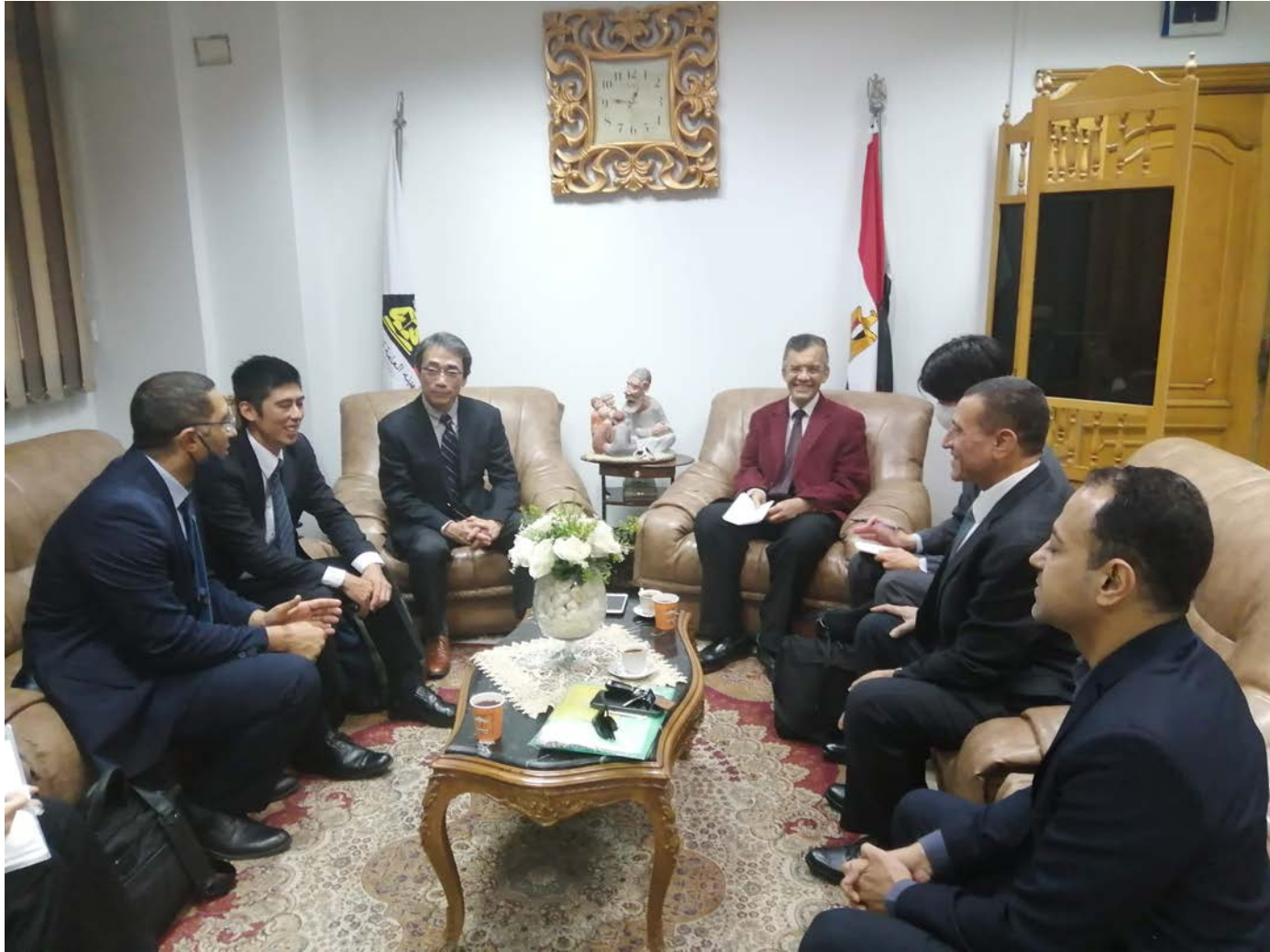




アインシャムス大学教育学部



講義後、質問攻めに困る



国家識字・成人教育機構  
での社会教育に関する議論





国家識字・成人教育機構での講演  
「日本の社会教育の特質  
— 「学び」によるつながりを通して、  
持続可能な社会をつくる—」



国家識字・成人教育機構での講演風景 全国の優秀識字教育コーディネータが参加





アインシャムス大学教育学部  
地域教育コーディネーター育成プログラム  
キックオフの会



Egyptian Kominkan開設

【社会的背景】

アパシーに陥る若者たち

社会に自分の居場所がないと感じる  
どう生きていったらよいのかよくわからない

「教え込まれる教育」  
自分の頭で考えない  
「自分の頭で考える」若者を使いこなせない社会

高等教育就学率36パーセント

(マーチン・トロウの定義ではマス段階)  
(初等教育就学率98パーセント、中等教育就学率82パーセント)

エリート大学への就学競争の激化

家庭は受験シフト

学校の成績が自分のアイデンティティ

大学入学後も「親がかり」、アルバイトさせるのは世間体が悪い  
狭い社会で生きる若者

ひきこもりの急増

日本語ブームの訳  
アニメ人気だけではない事情





アインシャムス大学の授業風景「教え込む教育」

## 【エジプト社会】

人口：1億1000万人(2020年に1億人突破)  
平均年齢：24歳(日本48歳)  
高齢化率：4.8パーセント(日本29パーセント)  
合計特殊出生率：2.9(日本は1.3)  
平均寿命：71歳(日本は84歳)

とても若い国

だが・・・

若者の失業率：30パーセント(国民全体7.3パーセント)  
(日本は若者3.9パーセント、全体2.5パーセント)

2011年 アラブの春

エジプトでも独裁政権崩壊

2012年 初の自由選挙 文民政権誕生

2013年 軍部のクーデター 軍事政権独裁へ

経済低迷

若者の高失業率

言論の制約：「民主主義」「自由」などは声高にいけない？

集会も気を遣う

## 【直接的背景】

アラブの春の挫折後  
一部も若者たちが海外へ

モハメド・アブドゥルミギード(Egyptian Kominkan代表の一人)さん  
も沖縄へ(最愛の人の実家)  
そこで、公民館に出会う  
とくに沖縄で活発に活動していた繁多川公民館に魅せられる

全国各地の公民館を訪問  
結果的に、繁多川公民館に勝るものはないと確信

政情が安定した後、最愛の人をともなって母国に帰る  
若者たちの状況を憂う



「公民館」が欲しい  
繁多川公民館を指定管理しているNPO法人一万人井戸端会議に相談

2017年に事業会社Kominkanを設立  
グローバル公民館としてオンラインで若者たちが集まれる場所づくり

2019年EDU-port Japanに採択  
Taa Kominkan設立

アインシャムス大学教育学部(ハーゼム学部長)も注目

コミュニティサービスを学生に義務化

卒業までに一人4名の非識字者を識字化しないと卒業要件を満たさない

学生たちの実践の場として活用

カイロ大学日本語日本文学部(リナ准教授)も注目

「考える教育」を受けた若者たちが議論する場に

## 【現状】

2022年 Taa Kominkan 移設(借用していた建物の改築のため)  
共同住宅の一角

Egyptian Kominkanとして開設

若者たちの「溜まり場」

市民の憩いの場

子どもたちの遊び場

講座で学び、好きなことを語りあい、悩みを吐露し、支えあう

民設公民館としての「収益事業」

日本語クラス

日本語翻訳事業

コミュニティサービス



Egyptian Kominkanの集まり



アインシャムス大学との地域教育コーディネータ育成プログラム

実習の場としての活用予定

議論の中で「教え込む」ことから「学びあう」ことへ

カイロ大学日本語日本文学部の卒業生の社会実践の場  
「考える教育」を受けた学生たちの社会を考える場

社会事業のスタートアップの場

翻訳日本語コースが収益事業に

## [アニメグループの作品](#)

<https://www.youtube.com/watch?fbclid=IwAR3veIU3kGQekefLloVk3o--dzOGwBOAGQoCTCs62FoZ47igSMb0lp3wbIM&v=hsMeB5rngZY&feature=youtu.be>



検索



「文系？理科系？どちらに進む？」エジプト ター公民館活動「一日で漫画を作るキャンプ」参加者作品



Egyptian Kominkan地域コーディネータ講座修了証授与式後の集合写真



Egyptian Kominkanスタッフとともに



## 【国際教育交流・援助】

米中の鞘当て

アメリカ：USAID(国際開発庁) エジプトの小中学校カリキュラム開発

中国：孔子学院 エジプト国内の主だった大学で展開  
大学の情報教育到北京の情報系大学の援助

ヨーロッパ：アインシャムス大学イノベーションHubとの連携(ドイツ)

日本：EDU-port Japan EJS (Egyptian Japanese School)  
Tokkatsu School(特活学校)

日本の援助  
草の根  
現地化

日本の民衆生活への関心  
民主主義の多様性  
「民主主義」「自由」の議論  
日本の戦後社会のあり方

社会教育・公民館と戦後日本社会への強い関心

『月刊公民館』 2023年3月号から連載予定